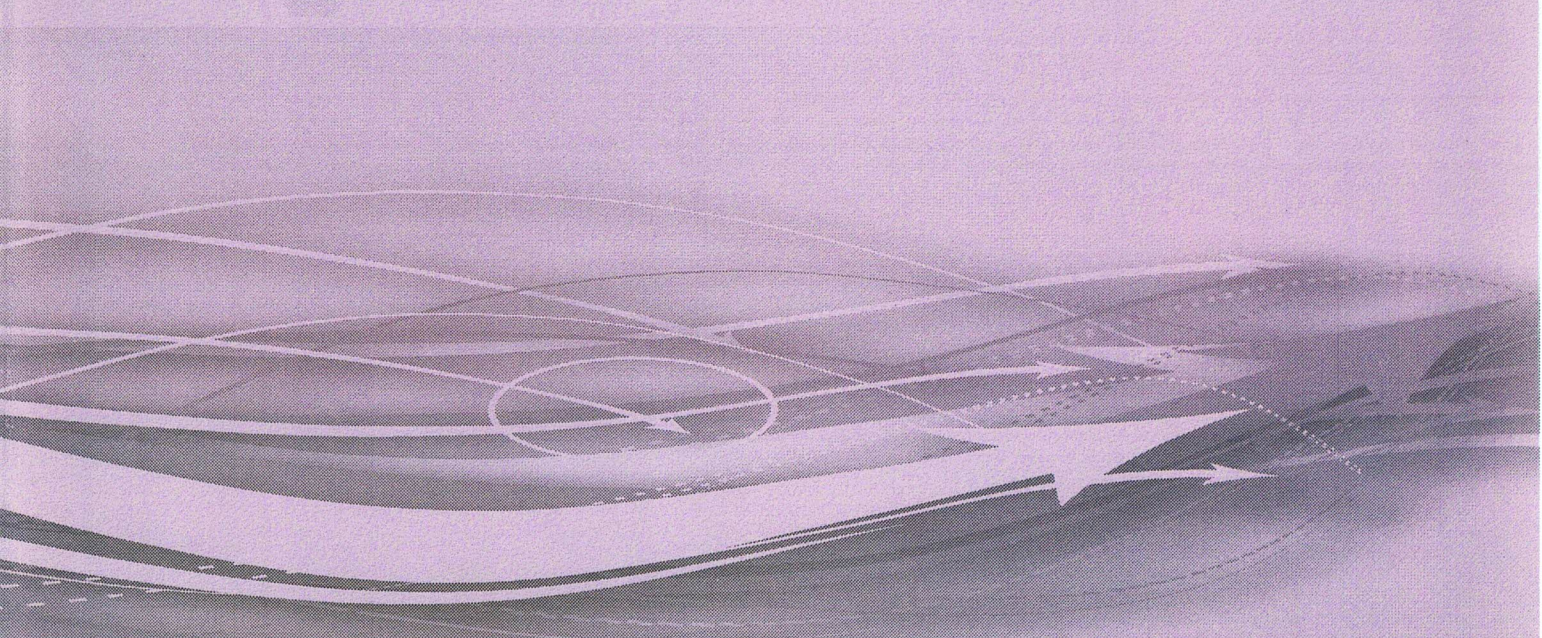


# 第14回 全国研修会 in 北九州



平成 30 年 5 月 27 日(日)

北九州国際会議場

会頭 吉田ゆかり

## ごあいさつ

昨年末に教育無償化、待機児童の解消などを盛り込んだ経済政策パッケージが閣議決定されました。これによって家庭の経済事情による教育格差を是正するとともに、子育て支援、少子化対策につながることも期待されます。また先進国で最低水準とされてきた教育への公的支出のあり方が改善の方向に向かうことも評価できます。

子どもにとって、将来必要な能力を養う幼児教育は確かに重要ですが、それぞれ違う家庭環境や子どもの特性に応じて、生き生きと健康に生活ができ、教育の礎となる興味を拓けることができるような保育の環境、質を維持・向上させていくことが基本ではないでしょうか。

福岡県北九州市では、保育所連盟と地区小児科医会が共同で保育保健の研修を続けています。今回全国研修会を開催させていただくことを大変光栄に思います。

テーマは「保育保健を通して子どもの育ちを考える」で、プログラムとして「子どもの心と体の発達」の再確認、子どもを傷つけないために「事故防止」「虐待の早期発見・対応」、疾病への理解、対応の標準化をめざして「熱性けいれん」「食物アレルギー」「アトピー性皮膚炎」などを企画いたしました。

有意義な学びの時間となりますように願っております。

日本保育保健協議会 第14回全国研修会 in 北九州

会 頭 吉田ゆかり

## プログラム

- 9：05～9：25 座長：津田恵次郎（つだこどもクリニック院長）  
「エピペンの使用方法等について」  
古賀 一吉（あだち古賀クリニック院長）
- 9：30  
開会挨拶 吉田ゆかり（第14回全国研修会会頭、よしだ小児科医院理事長）  
三浦 義孝（日本保育保健協議会会長）
- 9：40～10：40 座長：三宅 巧（みやけクリニック院長）  
教育講演1 「保育園における傷害（事故）対応 ～傷害の特徴を知ろう！～」  
市川光太郎（北九州市立八幡病院小児救急センター病院長）……………6
- 10：40～11：40 座長：坂口 祐助（坂口こどもクリニック院長）  
教育講演2 「熱性けいれんへの対応」  
渡辺 恭子（国立病院機構小倉医療センター小児科医長、小児神経センター長）…15
- 11：40～12：10 座長：山下 博徳（国立病院機構小倉医療センター副院長）  
教育講演3 「子ども虐待医学と歯学から学ぶ事とできる事」  
神蘭 淳司（北九州市立八幡病院小児科主任部長）……………16
- 12：10～13：10 座長：藤野 時彦（こくらアレルギークリニック院長）  
協賛：マルホ株式会社  
ランチョンセミナー 「食物アレルギーを意識したアトピー性皮膚炎のスキンケア」  
手塚純一郎（福岡市立こども病院 アレルギー・呼吸器科科長）……………21
- 13：20～14：20 座長：吉田ゆかり（よしだ小児科医院理事長）  
教育講演4 「子どもの正常発達について」  
秋山干枝子（あきやま子どもクリニック院長）……………22
- 14：20～15：20 座長：古賀 一吉（あだち古賀クリニック院長）  
教育講演5 「食物アレルギーと環境要因のアレルギー」  
勝沼 俊雄（東京慈恵会医科大学付属第三病院小児科教授）……………27
- 15：20～15：50 座長：大原 延年（大原小児科医院院長）  
教育講演6 「小学校に入るまでにできるといいね」  
三宅 巧（北九州地区小児科医会会長、みやけクリニック院長）……………28
- 15：50  
閉会挨拶 酒井 光義（一般社団法人北九州市保育所連盟会長）